■　事例企業の「設問の構造化」シート

＜企業概要＞

業態	医薬品製造業
取扱製品	ＯＥＭ製品
売上高	５億円
従業者数	５０名

経営理念

○の数字は問題番号

外部環境が悪化する中で、ＯＥＭ製品依存型経営から脱却を図り、新規事業への進出と既存事業での中小企業投資促進税制の上乗せ措置の活用を検討するＤ社の事例。

経営戦略

新規事業への進出及び

既存事業での原価低減

SWOT 分析（外部環境）

＜脅威＞

大手医薬品メーカーからの品質管理のさらなる徹底や価格低減の要請が、原価増加や収益減少の要因となっている。

＜機会＞

病院に入院している患者は、通常時よりも肌の状態がさらにデリケートになるので、デリケートな肌にも使用することができるスキンケア製品の需要がある。

SWOT 分析（内部資源）

＜強み＞

生産工程の技術管理や衛生管理のノウハウがある。

1

新規事業の予想財務諸表作成

- 貢献利益算出【設問１】
- 損益分岐点売上高算出【設問２】
- 貢献利益の最高額算出【設問３】

↓

- 営業Ｃ／Ｆ算出【設問４】
- Ｂ／Ｓ算出【設問４】

↓

- 総資本利益率に与える影響の分析【設問５】

2

中小企業投資促進税制の上乗せ措置の活用検討

- 上乗せ措置適用可否の判定【設問１】

↓

- 投資計画に対するアドバイス【設問２】

Copyright (c) AAS. All rights reserved